

2025年度  
第6回 理事会議事録

2025年 11月 18日

一般社団法人 全国鐵構工業協会

# 2025年度 第6回理事会議事録

1. 日 時 2025年11月18日(火) 15:00~17:30
2. 場 所 割烹 萬鱗
3. 構 成 員 14名
4. 出席構成員 14名(別紙 出席者名簿参照)
5. 議 事 次 第
  - (1) 開会の辞
  - (2) 定足数確認報告(定款第36条)
  - (3) 会長挨拶
  - (4) 前回理事会議事録の確認
  - (5) 審議事項  
第1号議案 賛助会員新規入会の件
  - (6) 報告事項
    - 1) 2026年賀詞交歓会実施について
    - 2) 委員会等活動状況報告
      - ① 運営委員会
      - ② 技術委員会
      - ③ 一次加工品質管理WG
      - ④ 外部団体との意見交換会対応WG
    - 3) 管理者の届出について
    - 4) 工場認定条件の保持状態の確認について
    - 5) 支部からの要望について
    - 6) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について
    - 7) その他
      - ① 要望活動(共同陳情)の議事録について
      - ② 日銀調査への協力要請について
      - ③ 全構協ホームページの見直しについて
      - ④ その他
  - (7) その他の定例報告事項
    - 1) 構成員登録状況
    - 2) 着工面積と推計鉄骨需要量
    - 3) 2025年度主要会議日程
    - 4) 支部報告
  - (8) 閉会の辞

## 6. 議事要旨

### (1) 開会の辞

進行役の山田専務理事より開会する旨が告げられた。

### (2) 定足数確認報告

山田専務理事より、本理事会は 14 名すべての理事が出席されており、定款第 36 条（理事会の定足数）に基づく成立要件となる定足数が満たされていること、また、監事も 2 名全員に出席いただいていることが報告された。

### (3) 会長挨拶

永井会長より「今回は 2 年に 1 度、理事任期後半戦の移動理事会。年度末に向けて決めるべき事柄も多いと思うが熱心な議論をお願いいたします。」との挨拶があった。

### (4) 前回理事会議事録の確認

山田専務理事が、2025 年度第 5 回理事会の要点を読み上げ、確認了承された。

### (5) 審議事項

#### 第 1 号議案：賛助会員新規入会の件

「賛助会員新規入会」について、議案書[理 25-6-議 1]<p3-5>にそって説明された。  
コンドーテック株式会社とローバル株式会社の賛助会員として新規入会については、意見、質問等はなく、原案通り承認された。

### (6) 報告事項

#### 1) 2026 年賀詞交歓会実施について

2026 年賀詞交歓会について、議案書 (p7) に沿って説明され確認された。

#### 2) 委員会等活動状況報告

##### ① 運営委員会

運営委員について、議案書 (p8-9) に沿って、妹尾委員長より、以下の内容が説明され確認された。

- ・生命共済、損害保険勉強会の実施状況（近畿&四国、北海道、北陸）について、共済制度啓発の第一歩を踏み出したと報告があった。12 月 5 日に中国支部で開催する勉強会では録画をするので、録画データについては各地区での活用をお願いしたいと説明があった。
- ・認定制度（すまいる職場認定）については、実装に向けて検討中。
- ・人づくり研修 2025の開催報告（中部、東北）があった。また、来年度以降の実施については、参加者のすそ野を広げるための啓発を含め委員会で議論し、別途理事会へ提言をしたいとの説明があった。
- ・鉄骨製作図問題、「見積条件特記事項（全構協統一様式）」の使用率向上について、運営委員会で議論し課題を整理してもらうよう三役会から依頼され、運営委員会からは、下請法が取適法へ変わることも含め検討したいと説明があった。

## ②技術委員会

技術委員会について、議案書（p10-13）に沿って、岩永委員長より内容が説明され、確認された。

- ・ S 造化関連の報告があり、木造化の実態調査、木造化推進に関する補助事業の調査（ウッドチェンジ協議会）について説明があった。実態調査結果は鉄連へ報告と意見交換を実施し、S 造の環境優位性のアピールを改めてお願いしていく方向。
- ・ 機械メーカー等との連携による生産性向上は、CAD をとりあげ、CAD メーカーへのヒアリングを実施すると報告があった。

## ③一次加工品質管理 WG

一次加工品質管理 WG について、議案書（p14-16）に沿って、岩永リーダーより内容が説明され、確認された。

- ・ 学識者や一次加工業者と協議し、一次加工の品質管理の指標となる「一次加工標準要領書」の作成を目標とすることの報告があった。

## ④外部団体との意見交換会対応 WG

外部団体との意見交換会対応 WG について、議案書（p17-18）に沿って、登尾リーダーより説明された。

- ・ 今後の取組みとして、交流会を開催するまでの具体的な進め方の手順（マニュアル）や各地区の活動事例、ディテール集、質疑文例集などを充実させていくことの報告があった。
- ・ 全構協、鉄建協で行っている要望活動の情報共有について、議事録（ゼネコン編、設計事務所編、メーカー編）を会員専用ホームページへ12月末までに掲載していく予定との報告が事務局からあった。
- ・ 出席した理事より、このような資料の整備は非常にありがたい。外部団体との交流にかかる費用について全構協からの補助をお願いしたいと検討の依頼があった。

## 3) 管理者の届出について

管理者の届出について資料（p19-24）に沿って説明され確認された。

- ・ 別添の性能評価業務約款細則にある乙についての確認があり、後日回答とした。  
(→乙は全国鉄骨評価機構。甲は申請者を示す)

## 4) 工場認定条件の保持状態の確認について

工場認定条件の保持状態の確認について説明され、内容が確認された。

## 5) 支部からの要望について

中国支部からの要望について妹尾理事より説明され確認された。

- ・中国支部からの来年4月10日開催の全国事務局長会議の進め方についての要望は、その通りであり改善を検討すると永井会長より回答があった。

## 6) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について説明され内容が確認された。

- ・「鉄骨技術に関わる改善・開発・人材育成のための助成制度」成果報告会への参加も業務執行に加えるべきではとの意見があり、追記することとした。

## 7) その他

### ① 要望活動（共同陳情）の議事録について

要望活動（共同陳情）の議事録について説明され確認された。

### ② 日銀調査への協力要請について

日銀調査への協力要請について資料（p29-31）に沿って説明があった。

- ・日銀調査へ対応いただける会社を「各支部から2社」推薦して欲しいと事務局から依頼があった。

### ③ 全構協ホームページの見直しについて

全構協ホームページの見直しについて説明が行われた。各構成員の

「グレード取得情報」については指定性能評価機関へのリンク先を掲載することとし、「構成員アピール情報」については、見直し時に掲載を取り止めることが了承された。

### ④ その他

山田専務理事より、2026年度は役員改選の年となるが、1月の理事会で会長候補者を内定したいと提案があり、その選定方法について諮ったところ、全会一致で「執行部一任」とする案が承認された。

## (7) その他の定例報告事項

### 1) 構成員登録状況

本日現在の構成員数は、前回報告時(9月理事会)から変化なく、2130社であること等が、議案書(p35-39)により報告された。

### 2) 着工面積と推計鉄骨需要量

2025年度9月の鉄骨推定所要量は、前年比98.6%の32.5万トンとなった。

3) 2025 年度主要会議日程

主要会議日程が、議案書(p41)により確認された。

4) 支部報告

議案書により配布され、時間の都合により説明は省略された。

(8) 閉会の辞

以上をもって、審議事項、報告事項等、予定された事項が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。

以 上

(別 紙)

## 出席者名簿

会 長	永 井	毅
副 会 長	大 竹	良 明
〃	板 垣	昌 之
専務理事	山 田	安 彦
理 事	竹 原	慎 雅
〃	三 浦	隆 宏
〃	安 達	次 雄
〃	前 田	正 美
〃	稲 垣	法 信
〃	佐 野	勝 也
〃	妹 尾	一 人
〃	登 尾	昌 弘
〃	岩 永	洋 尚
理 事(相談役)	米 森	昭 夫
監 事	村 上	眞 樹
〃	吉 岡	晋 吾

理事総数	14名	うち出席者	14名
監事総数	2名	うち出席者	2名